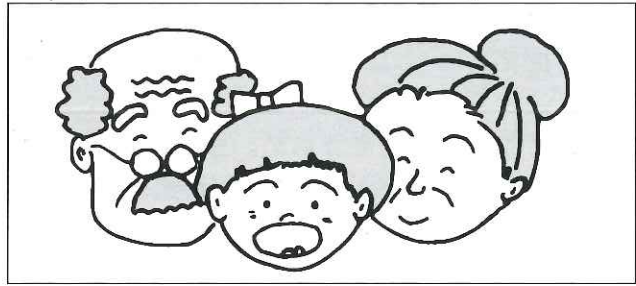


社

協

だより



～男子厨房に集合！～

平成29年度 男子ごはん開催しました！



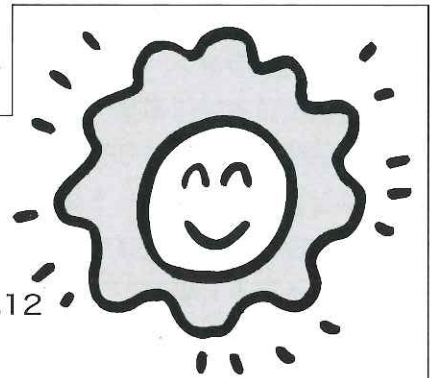
6月3日(土)に、平成29年度男子ごはん第一回目が開催されました！男子ごはんは、60歳以上の男性を対象にした料理教室で、男性も調理を学び、整った食生活を送っていただけるよう企画・実施されております。今回は、12名の方にご参加いただき、麻婆豆腐と水餃子、玉子スープを作りました。皆さんで協力しながら調理をし、有意義な時間となりました。

下記日程で第2回目を開催しますので、興味がある方はぜひ社協までお申込みください！

《第2回目開催予定》 日時：8月26日(土)10時～正午 場所：中央公民館 調理室
申込み：8月18日(金)まで 持ち物：三角巾・エプロン・米1合 参加費：100円

《参加者の声》 本町区 木原保義様

私は、男子ごはん開始当初から年4回毎回参加していますが、今はほぼ毎日家で昼食を作っています！葉物のゆで方や肉の焼き方等、男子ごはん学んだ知識を生かしつつ、自分でアレンジしてみたり、スーパーで美味しそうな食材を見つけたら調べて調理をしてみたりしています。最近『料理をするのが楽しい』です。妻や子供、孫、知人に振る舞って残さず食べてもらえるととても嬉しいです。今後もぜひ参加していきたいです♪



発行：社会福祉法人 越生町社会福祉協議会

〒350-0416 越生町大字越生908番地12

TEL 292-2977
FAX 292-5616



この社協だよりは再生紙を使用しています。

平成28年度社協事業報告

昨年度も、多くのみなさまの社協会員のご加入や地域福祉活動へのご参加とご協力、誠にありがとうございました。おかげさまで持ちまして、下記のとおり地域福祉事業、ボランティア活動を積極的に行うことができました。引き続き、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

※ () 内は、前年度対比等の数字です。誌面の都合上、一部抜粋となっております。

<地域福祉事業>

☆越生地域支え合いサービス事業

総派遣時間 1,058時間 (29%増)

ボランティア会員登録数 52人 (10%増)

利用会員登録数 97人 (13%増)

～家事援助や外出介助を行いました～

☆ふれあいルーム事業

利用者数 1,895人 (8%増)

協力ボランティア数 延べ512人 (8%減)

～気軽に集える高齢者サロンです～

☆地区(週1)サロン事業 9地区(7地区増)

～地区主体に行われる週1サロン事業です～

☆ふれあいいいききサロン事業 17地区・1団体

～年に数回単位で行われるサロン事業です～

☆心配ごと及びなんでも相談事業 30件 (25%増)

<権利擁護事業>

☆法人後見事業 5件 (前年同数・累計は8件)

報酬受領額 1,430,000円 (76%増)

～被後見人の身上監護や財産管理を行います～

☆福祉サービス利用援助事業 4件 (前年同数)

～契約に基づき福祉サービスの利用援助や

日常的な金銭管理等を行います～

<在宅福祉サービス事業>

☆給食サービス事業 総配食数 1,510食 (4%減)

～月曜日から金曜日にお弁当を配食しています～

☆理容サービス事業 利用者数 3名 (前年同数)

～理容店の出張散髪が受けられます～

<低所得者支援事業>

☆越生町福祉資金貸付事業 8件(うち償還済み5件)

～生活費等の貸し付けを行っています～

☆生活福祉資金貸付事業 3件 (前年同数)

～県社協が行う資金貸付事業の窓口です～

☆セーフティネット事業

～状況により、生活に困窮した方に現物給付等を行ったり、ライフライン費用の立替等を行います～

<ボランティアセンター事業>

☆ボランティア登録事業

ボランティア活動保険加入促進 111人

(個人52人、団体7団体59人)

労力、技能の提供要請 32件

総活動人数 延べ3,268人

～大勢の皆様にご活躍いただきました～

☆ボランティア入門講座

受講者 8人 (前年同数)

☆登下校時見守りボランティア

登録者数 32人 (前年同数)

～小中学生の登下校時の見守りを行っていただきました。不審者情報等にもご対応いただいています～

☆ボランティアセンターだより発行 (年6回)

～偶数月発行のオレンジ色のA4版だよりです～

☆ボランティア団体運営費補助事業

～5団体に補助金を活用いただきました～

<福祉教育事業>

☆社会福祉協力校補助事業

～小、中、高校を対象に福祉協力校補助金をご活用いただきました～

☆越生小学校

アイマスク体験、車椅子体験 第4学年67人

☆梅園小学校

車椅子体験 第5学年11人

アイマスク体験 第6学年11人

☆越生中学校

総合学習支援 (第3学年118人)

福祉講話、アイマスク体験、手話体験、車椅子体験、

当事者交流 (盲導犬 Rond 号来校)

☆高齢者との交流事業

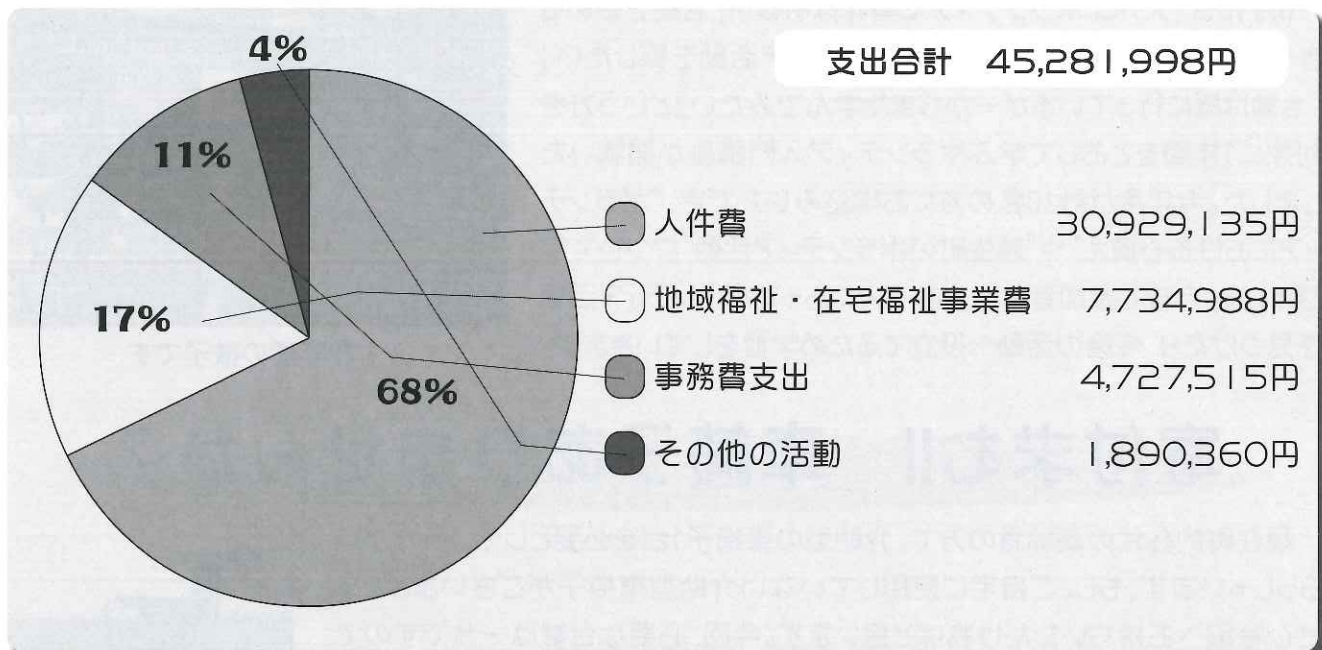
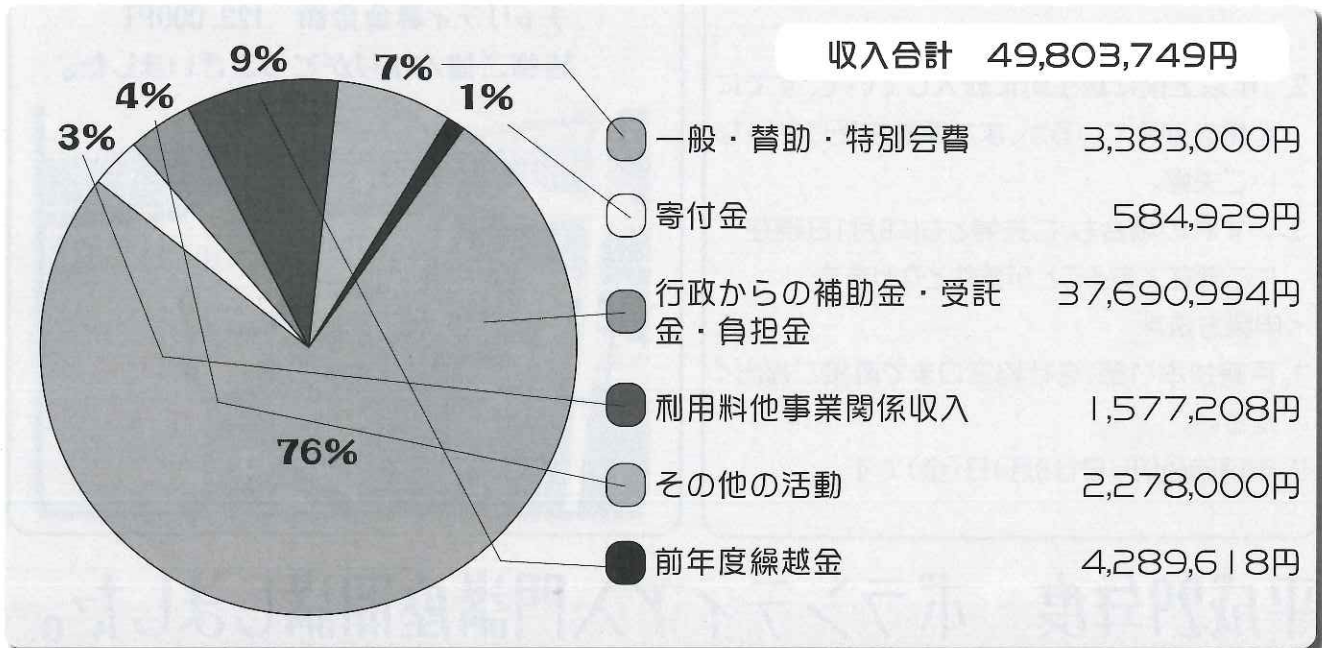
高齢者と児童・生徒の交流を行います。昨年は、越生小学校の児童と黒岩区老人クラブ福寿会会員とのグラウンドゴルフでの交流をしました。

平成28年度地域福祉・在宅福祉事業決算報告

みなさまの社協会員のご加入により地域福祉活動を推進することができました。
ご協力をいただき誠にありがとうございました！

みなさまからご協力をいただきました一般・賛助・特別会費は、前ページに掲載の給食サービス(火曜、水曜、第2・4・5木曜、金曜日分)、車いす貸出、理容サービス、ボランティアセンター、福祉教育事業、相談援助業務を中心とした地域福祉事業・在宅福祉事業の財源として活用させていただきました。

また、寄付金、サービス利用者からの利用料の他、補助金や受託金を元に地域福祉事業を行いました。支出では、人件費が多くを占めますが、行政からの補助金や事業受託金、事業収入を充てております。



※介護保険事業、公益事業、収益事業は除いています。
※収入支出差額については、各事業の次年度繰越金となります。



婚姻50周年をお迎えのご夫婦に社会福祉協議会より、越生町敬老会式典内にて祝詞と記念品をお渡しいたします。

該当となる要件は下記のとおりです。ご確認のうえご申請下さい。

<今年度の該当要件>

1. 昭和41年9月16日から昭和42年9月15日までに婚姻届を提出されたご夫婦。
2. 1年以上前に越生町に転入していて、すでに金婚を迎えているが、まだ顕彰を受けていないご夫婦。
3. いずれの場合も、ご夫婦ともに9月1日現在にご健在であることが要件となります。

<申請方法>

1. 戸籍抄本(一部)を社協窓口まで直接ご提出ください。
2. 申請締め切り日は8月4日(金)です。

越生町交流ゴルフ大会 チャリティー募金にご協力いただき ありがとうございます

去る、5月29日、入間カントリー倶楽部にて、平成29年度越生町交流ゴルフ大会が開かれ、昨年同様、当日は13番ホールにチャリティーホールを設置させていただき、チャリティー募金を実施させていただきました。いただきました募金は、地域福祉事業に活用させていただきます。

H29越生町交流ゴルフ大会

チャリティー募金金額 123,000円

皆様ご協力ありがとうございました。



平成29年度 ボランティア入門講座開講しました。

6月13日(火)に「ボランティアに興味はあるが、活動を始めきっかけがない」「自分にあったボランティア活動を探したい」「活動は既に行っているが一からまた学んでみたい」という方を対象に1年間をとおして学ぶボランティア入門講座が開講いたしました。今年度は計10名の方にお申込みいただき、「ボランティアにおける心構え」や「越生町のボランティア活動」について学びました。今後も参加者お一人お一人にあったボランティア活動を見つけたり、今後の活動へ役立てるため学習をしていきます。



↑昨年度の様子です

寄付求む!! 車椅子ありませんか?

現在町内在住の高齢者の方で、介助型の車椅子1台を必要としている方がいらっしゃいます。もし、ご自宅に使用していない介助型車椅子がございましたら、ぜひ社協へお持ちいただければと思います。今回、必要な台数は一台ですので、ご協力いただける方が見つかり次第締め切らせていただきます。



介助型はこのような形です→

生活支援コーディネーターとは？

～生活支援コーディネーターの主な仕事～

- 高齢者が地域で生きがいや役割を持ち、尊厳を保持し、地域で自分らしい生活を送ることができるよう、その人に最適な生活支援等サービスの活用を支援します。
- 生活支援等サービスを、使いやすく信頼がおけ、自立や社会参加に役立つものにしていきます。
- 地域のできるだけ多くの主体や元気な高齢者の参加を得てサービスが提供できる体制を整えます。
- 支え上手、支えられ上手を増やします。
- 地域の参加を広げ、地域力を高め、一緒にサービスを運営していきます。



現在、

地域支援事業における高齢者への多様な日常生活上の支援体制の充実・強化に向けて、市町村が主体となってNPO、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人等の生活支援サービスを担う事業主体との連携により、生活支援コーディネーターを配置することとしています。この度、越生町にも生活支援コーディネーターが設置されました。生活支援サービス・活動の主な対象は、何らかの生活支援が必要な人達です。こうした人々が、地域で自分らしく住民として尊厳ある暮らしができるように、地域の活動を活性化し、生活を支援し生活基盤としての地域を良くしていくよう取り組む事が生活支援コーディネーターの役割です。

日常

の地域での生活は近隣や友人の自然な見守りや助け合いによって支えられています。お互いに支え合う地域の関係づくりが進めば、地域の福祉力が高まり、皆がお互いに安心して住み続けられる地域づくりが進展します。

また、高齢者が地域の支え合いの担い手として参加することによって、生活にハリが生まれ、心身の機能の維持・向上や、社会的な存在としての関係構築など、介護予防や健康で自立した生活の継続につながる効果が期待できます。また、高齢者が担い手として参加することで、同世代の受け手の心情に共感したり、高齢者のニーズに即したサービスを発掘することにも繋がります。

地域

の人々による活動を支えるものは、地域で人と関わり、役割を発揮したいというニーズや、同じ住民としての共感やお互い様という意識や、自分たちの地域を自分たちで支えようという自治の意思であると考えます。そうした意識や行動をつくり出していくために、私たち自身で何をしていくか話し合い、活動を生み出すことができるよう、コーディネーターは話し合いの場づくり・仲間づくり・組織づくりを支援し、活動の運営について一緒に考えていきたいと思っております。

※生活支援コーディネーターの設置は、越生町から受託して行っています。



☆今後、越生町の生活支援コーディネーター・瀬尾が皆さんのお話を伺いに参ります。地域と社協、一丸となって越生町の地域の活性に繋げていきましょう！皆様の生の声を是非お聴かせ下さい！よろしくお願いたします☆

“正しく美しい発声で朗読を楽しもう♪” 朗読やまぶきの会・朗読体験講座参加者募集!

朗読やまぶきの会とは?

朗読やまぶきの会とは、学校や施設、地域のサロンで朗読をしたり、視覚障がい者の方へお渡しする広報を吹き込んだテープの作成を行っているボランティア団体です。

内 容:聞きやすく、また楽しく朗読をするために、美しい発声・発音を学びます!初めて朗読にチャレンジされる方も朗読に興味がある方はどなたでも参加可能です♪

講 師:庄野輝子氏(元NHKアナウンサー)

日 時:第1回 8月26日(土) 13:30~15:30

第2回 10月 1日(土) 13:30~15:30

場 所:越生町やまぶき公民館 会議室

定 員:10名 参加費:無料

申込み:7月31日(月)まで



~ちょっとした困りごとをちょっとした時間でお手伝い!~ 第1回越生町地域支え合いサービス研修会開催!

越生町地域支え合いサービスとは?

町内在住の高齢者や子育て中の方のちょっとした困りごとを社協に登録しているボランティア会員さんが1時間600円でお手伝いする有償ボランティアサービスです。(サービスを利用するには事前登録が必要となります。)

《サービス一覧》

- ・外出の付き添い
- ・部屋の掃除、整理整頓
- ・衣類などの洗濯、つくろい
- ・食事の支度
- ・買い物代行・通院の付き添い
- ・日常生活上の簡単な手続き支援 等

去る6月11日(日)に中央公民館調理室において、平成29年度越生町地域支え合いサービス研修会第一回目を開催いたしました。今回は、常にご自宅にあるような食材を使ってグループごとにメニューを決め調理を行いました。合計8名の参加者で3班に分かれ調理をし、ポトフやポテトサラダ・きんぴら・煮物・カレー風味野菜炒め・お好み焼等を作りました。同じような食材を使っても、工夫次第で様々な調理方法があることがわかり、今後の活動に役立つ機会となりました。



第3回越生町地域支え合いサービス研修会 参加者引き続き募集中!

- ・日 時:9月3日(日)10時~12時
 - ・場 所:中央公民館 集会室
 - ・内 容:『運転を伴う外出支援の心得』『事故時の対応について』
 - ・定員:30名
 - ・参加費:無料
 - ・申込期限:8月23日(水)
- 興味のある方は、ぜひご参加ください!!